

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	新しい観光資源創造による地域づくり活動
事業主体 (連絡先)	山形村観光協会 0263-98-2200
事業区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	601,647円 (うち支援金: 442,000円)

事業内容

○村の新しい観光資源創造

自立の道を選んだ山形村が、将来に向けて元気な村であり続けることを目指して、自然豊かな山形村の魅力が村民が見直す場を作ると同時に、村の新しい観光資源を村内外にその魅力を村民の協力体制のなかで情報発信(ホームページ・ブログ・フェイスブック)する。



※1 自己評価(事業実施率) **【C】**

【目標・ねらい】

- 村の魅力を再発見する
- 村の魅力を発信できるHPやブログを強化することで、村民目線の情報発信を強化する。

事業効果

村の魅力見直しワークショップでは、村の様々な資源を再発見することを目的に、ワークショップの専門家を招き、開催した。大人から子供まで22名が参加し、3班に分かれてそれぞれテーマ別で村内を散策した。

事業成果としては、改めて日項目にしているものが当たり前となっていて、資源と認識していなかったものに村民が目を向けることに繋がり、今後その資源を発展させていくためにどうすればよいかを考える機会となった。

さらにHPやブログが整備・強化されたことで村民目線でのきめの細かい情報発信が可能となったことが大きな成果と言える。またHPの強化には、昨年度『山形村観光振興ビジョン策定』お際に情報発信に関する議論を行ったメンバーより継続した協力を得られ、アイデア等をもらい、今までの観光協会目線のものからお客様が欲しい情報を提供できる情報発信の強化が出来た。

今後の取り組み

※2 自己評価(事業効果) **【B】**

今後は村民記者の組織を拡大し、更なる住民目線での山形村の魅力を発信していく。今回取り組めなかった看板の作製については改めて委員会を立ち上げ、多くの方の意見を取り入れた形で実施していく。

※1 自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある